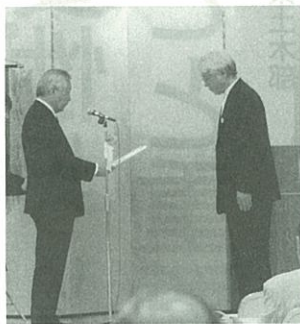


第22回 建築作品・新潟県賞



■街家町家は、3世帯それぞれに異なる新しい家への思いを受けて、空間の共有と分離を巧みにデザインされた住宅。土間、路地等を住宅の中に取り込んだ空間は巧み。

■宮内中学校は避難所機能を加えた空間で、打ち放しコンクリートによるシャープなボリュームとルーパーが見事なファサードを実現。

■おぢや保育園は内装を木で仕上げ、細かなデザインが施され、木質の柔らかな豊かな環境が実現され、子供たちのための保育園を実現している。

新潟県建築設計事務所協会は、建築作品賞・新潟県賞の表彰を5月14日に行い、最優秀賞に「長岡市立宮内中学校」長岡市建築設計事務所(担当長建設事務所)、また、優秀賞に「学校法人舟陵学園 小千谷認定こども園 おぢや保育園」高田建築設計事務所、奨励賞に「街家町家」同高田建築設計事務所が表彰された。

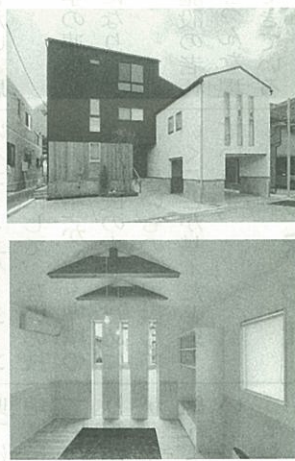


講評をする西村伸也新大教授(審査委員長)

奨励賞

〈住宅部門〉

まちや まちや 街家町家



■設計にあたって

普通は、街の中に住まいをつくる。ここでは、街の中の住まいの中に街をつくる。

この住まいは、両親+長女と長女の子、長男夫婦が暮らす、完全分離型2.5世帯住宅。

それぞれの世代が、それぞれのアドミレーション(憧れ)を主張する。

各世帯の想いを様々に相乗させながら全体を形造っていき、現代の世相を反映すべく、多面的同時性の空間を追及してみた。

私達は、発想の逆転をし、住まいの中に小さな路地を造り、住まいの中に街を創る手法で、アドミレーションを繋ぎ合わせた。

その延長線上に、長男世帯のアドミレーション「京町家」エリアでは、住まいの中に、うなぎの路地を造り、京都の町家めぐりを実現させた。

TAKADA
DESIGN IS SIMPLE & SPACE IS FLOWING

株式会社 **高田建築設計事務所**

代表取締役社長 高田清太郎

本社 長岡市摂田屋5-6-22 電話 0258(36)1230 FAX0258(35)8185
新潟営業所 新潟市中央区女池南 3-5-15 電話 025(284)4700 FAX025(284)4646
<http://www.takada-arc.com>

優秀賞

〈一般建築部門〉

おぢや保育園

学校法人舟陵学園小千谷認定こども園



■設計にあたって

当プロジェクトは元々設置されていた小千谷幼稚園(1956年築)に併設される小千谷認定こども園：おぢや保育園の増設工事である。

大きなコンセプトとして

「三つの理」からの考察を加える事とする。

- ① 自然の理
- ② 歴史の理
- ③ 人の理

の三つの始点から整理する。

具体的なデザイン計画においては、重要3点についてデザイン手法を考察する

- ① 建設地が小千谷市内である事の地名の意味をもう一度考察する事とした。小千谷市は小さな千の谷と書く。
- ② 設置される保育園の運営母体が歴史的にも貴重な建築物である慈眼寺様(戊辰戦争の時の談判の場所として使用された)である。
記念石碑を取り囲む様に「慈」・「悲」の二つの眼を配置
- ③ 幼稚園+保育園=幼保一体化! が叫ばれて久しい。制度以前の幼き子供たちの成長を見守る器としてのKinder+garten(子供の園): 建築全体に子供のおもちゃ(トイ)が散りばめられた様なデザインを施す事とした。

TAKADA
DESIGN IS SIMPLE & SPACE IS FLOWING

株式会社 **高田建築設計事務所**

代表取締役社長 高田清太郎

本社 長岡市摂田屋5-6-22 電話 0258(36)1230 FAX0258(35)8185
新潟営業所 新潟市中央区女池南 3-5-15 電話 025(284)4700 FAX025(284)4646
<http://www.takada-arc.com>